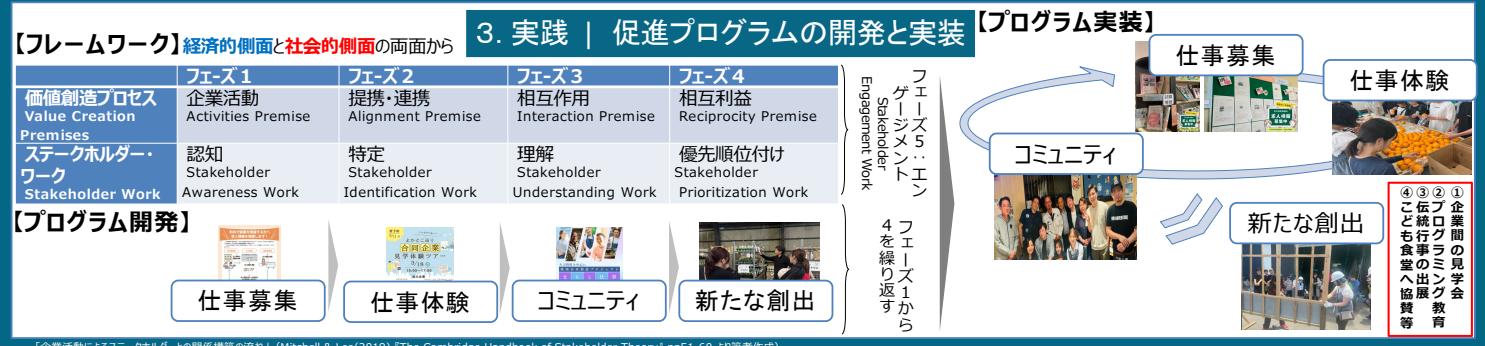
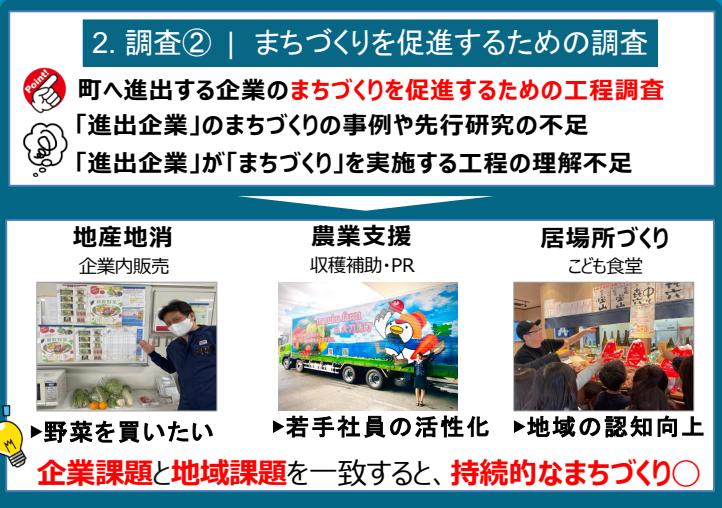
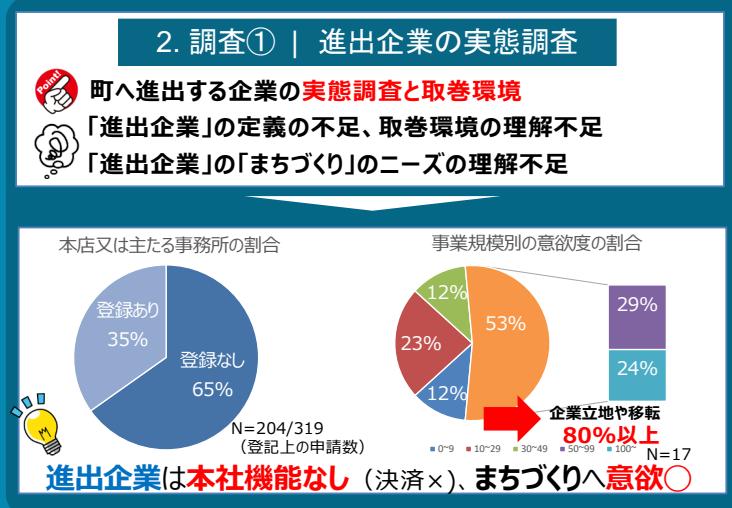
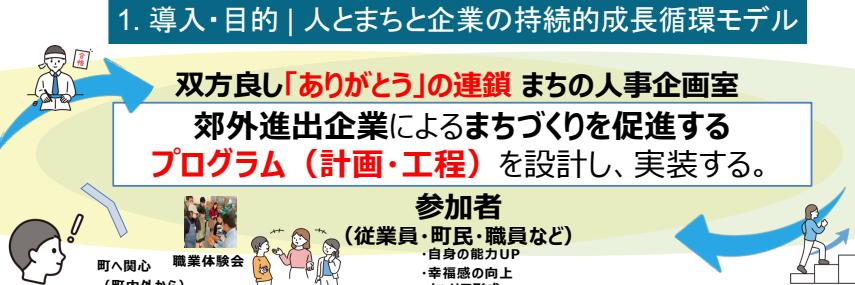
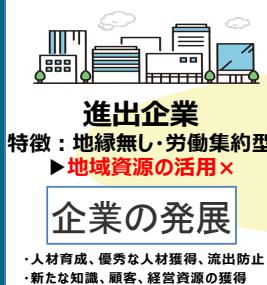


# 大刀洗町 みんなのまちづくり人事部

-「はたらく」可能性へ貢献する-[まちづくりが人を、人が仕事を呼び込む好循環]

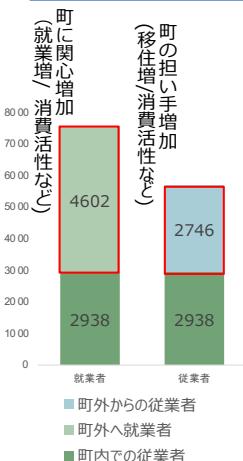
大刀洗町 地域おこし研究員 山田 貴裕

**主旨：**玉村雅敏 **副査：**鈴木寛、飯盛義徳 **アドバイザリー：**村田まみ、山口 覚  
※順不同  
**研究協力者：**ツルク（猪口、柳、石丸、山口、原 他）宝幸（一安、井手、藤原 他）やひろ食道（小島、堀江）クリエイト・オブ・アグリカルチャーブラン（西木 他）田龍建設（志鶴、金子 他）中村石材工業（中村、井上 他）コスモトランスポーティ（石橋、野村 他）九州ディーサービス（河原、山本 他）九州恒和工業（川上、木村 他）三輪産業（道久）コスモテックス（山本）就業改善センター（高村、佐藤 他）ふみりい農園（古賀光、真琴）個人 平田郁子、白水光、美代子、中村照子、小島麻衣、松本哲雄 農農長野豊治、田中誠司商工会（光安、西牟田）大刀洗町役場（地域振興課 原口 棚町 半田 福島会計課 山村農政課 国松 稅務課 服部 福祉課 渡邉 総務 健康課 藤内 協力隊 久田）町立図書館 浜境 当方のプロジェクトにご協力、ご参加を頂きありがとうございました。山田 貴裕



## 4. 考察 | 新たな可能性・「進出企業」と「まちづくり」の意思決定の方法

### 町民人口 1/2 新たな可能性



**重要なステークホルダー**  
「本社・現場責任者」の2面的な理解とアプローチが必要  
進出企業の経営合理的な判断や意思決定 ▶町外  
大刀洗町の企業町民としての役割や活動 ▶町内

**優先順位** (促進プログラムの実施するためのステークホルダー)

ステークホルダー	高	優先度	低
本社	決定的	偏理的正當性 ・决策権、請求権 ・規範的パワーワー ・事業の着手判断への影響力	地域貢献活動に係る様々な意見 ・株主、顧客等へ説明責任
現場責任者	決定的	規範的パワーワー ・人事評価	認知的正當性 ・現場管理の責任 ・実用的正當性 ・企業に対する期待を実現する主体
従業員	偏理的	規範的パワーワー ・各従業員や業務への影響力	地域貢献活動を効果やメリットを検討
協働の企業	リス的	-	-
顧客	自由裁量	-	-
ボランティア・団体	自由裁量	-	-
行政	休憩的	規範的パワーワー ・事業の社会受容性の影響力	認知的正當性 ・マチづくり企業への評価
地域住民	要求的	-	偏理的正當性 ・社会課題を解決する存在

\*正當性  
企業の地域貢献活動に対して、自らの意向を通してある主体の企業の地域貢献への関与が、規範や価値、信念、  
(I)強制的パワーワー (II)規範的パワーワー (III)規則的パワーワー  
(I)実用的正當性、(II)偏理的正當性、(III)認知的正當性

## 5. 価値 | 重点点と町での意義

### 町役場と進出企業の間に「壁」を無くす



### 企業町民として地域課題の解決促進

